

資料－2

平成30年度 第2回

北陸地方整備局

事業評価監視委員会

県・政令市への北陸地方整備局事業評価監視委員会に諮る

対応方針（原案）に係わる意見聴取について

監 第 1623 号
平成 30 年 10 月 25 日

北陸地方整備局長 様

新潟県知事 花角 英



北陸地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針(原案)の
作成に係る意見照会について(回答)

平成 30 年 9 月 27 日付け国北整企画第 44 号、国北整港計第 11 号で照会の
標記について、別紙のとおり回答します。

【河川事業】

事業名	意見
阿賀野川 直轄河川改修事業	<p>県民の命と暮らしを守り、豊かな新潟県を創るため、阿賀野川直轄河川改修の事業継続を望みます。</p> <p>本事業は、広大な扇状地に集積が進んだ多くの人口や資産を洪水氾濫等による災害から守り、甚大な被害を防止・軽減させ、本県の社会経済の発展にも大きく寄与するものであり、本県にとって重要な事業であると認識しております。</p> <p>また、過去にも幾度となく洪水氾濫による被害が発生していることから、順次整備を進めていただいているところですが、平成23年には、既往最大流量を記録する洪水が発生しており、県民が安心して暮らせるよう1日も早い完成をお願いします。</p>
阿賀野川 総合水系環境整備事業	<p>活力ある豊かな新潟県を創るため、阿賀野川総合水系環境整備の事業継続を望みます。</p> <p>本事業は、良好な水辺空間の創出、観光交流人口の拡大等、地域活性化に資するものであり、本県にとって重要な事業であると認識しております。</p> <p>また、全国有数の水量を誇る阿賀野川の豊かな自然環境を次世代へ受け継ぎ、さらには流域の自然と人と社会が調和した活力ある新潟県を創造するため1日も早い完成をお願いします。</p>

【道路事業】

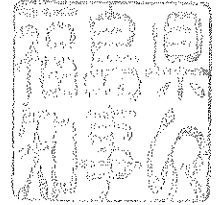
事業名	意見
<p>国道 113 号 鷹ノ巣道路</p>	<p>県民の命と暮らしを守り、豊かな新潟県を創るため国道 113 号鷹ノ巣道路の事業継続を望みます。</p> <p>本事業は、急カーブ・急勾配区間及び冬期交通障害の回避により災害に強い道路ネットワークを形成するものです。さらに、広域物流機能の強化に資するなどの地域経済活動の活性化に効果があることから、本県にとって重要な事業と認識しております。</p> <p>今後も事業実施により 1 日も早い完成をお願いします。</p>
<p>国道 289 号 八十里越</p>	<p>県民の命と暮らしを守り、豊かな新潟県を創るため国道 289 号八十里越の事業継続を望みます。</p> <p>本事業は、通行不能区間を解消するとともに、新たな安全性・信頼性の高い道路ネットワークを形成するものです。さらに、災害時における物資の輸送や福島県と連携した広域観光ルートの構築、福島県からの救急医療施設へのアクセス向上など地域間連携の効果があることから、本県にとって重要な事業と認識しております。</p> <p>また、本事業区間は急峻な地形であり、冬期の降雪により施工期間が限られるなど、技術的に困難であることから、引き続き権限代行による事業実施により 1 日も早い完成をお願いします。</p>
<p>国道 49 号 水原バイパス</p>	<p>県民の命と暮らしを守り、豊かな新潟県を創るため国道 49 号水原バイパスの事業継続を望みます。</p> <p>本事業は、市街地の交通混雑緩和や交通事故低減のほか、産業観光拠点へのアクセスが改善され、地域間交流を促進する効果があることから、本県にとって重要な事業と認識しております。</p> <p>今後も事業実施により 1 日も早い完成をお願いします。</p>

平成30年10月31日

国土交通省

北陸地方整備局長 様

福島県知事



北陸地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）の作成に係る
意見照会について（回答）

平成30年8月30日付け国北整企画第38号及び国北整港計第10号により依頼あり
ましたこのことについては、下記のとおりです。

記

1 各事業に対する意見

(1) 阿賀川直轄河川改修事業

国の対応方針（原案）については、異議ありません。

なお、これまでの度重なる浸水被害の発生状況を踏まえ、早期の事業効果の発現に
努めてください。

(2) 阿賀野川総合水系環境整備事業

国の対応方針（原案）については、異議ありません。

なお、今回追加となる箇所も含め、引き続き多くの人々が活動を展開できる良好な
水辺の整備に努めてください。

(3) 国道289号八十里越

国の対応方針（原案）については、異議ありません。

なお、本事業は通行不能区間を解消するとともに、災害時における緊急輸送道路ネ
ットワークの形成や緊急医療施設へのアクセス向上などの効果もあり、本県にとって
安全で安心な暮らしを支えるためにも、重要な事業と認識しています。

本事業区間は急峻な地形であり、冬期の降雪により施工期間は限られる等、技術的
に困難であることから、引き続き権限代行での事業実施により、1日も早い完成をお
願いします。